

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-01		
施設名	南千住区民事務所				
所在地	南千住七丁目1番1号アクレスティ南千住2階				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成22年2月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成22年3月29日		職員数	16	
構造	SRC造		階層	地上28階、地下1階建のうちの2階部分	
面積	敷地面積	アクレスティ南千住敷地内 m ²			
	延床面積	182.55m ² m ²			
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	48台	対応状況	○ 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮ナンバー)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、葬祭費受付事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、畜犬登録事務、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務				
対象者	一般区民				
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分(水曜日は午後7時まで)			
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始(毎月第2・4日曜日は午前9時～正午まで開所)			

施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	取扱件数(件)		42,350	34,214	41,561	45,063
開所日数(日)		268	267	267	268	269
に指定等管理費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

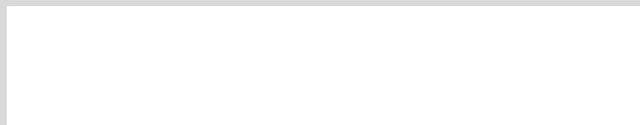
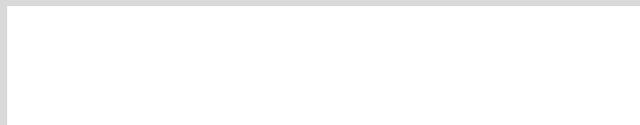
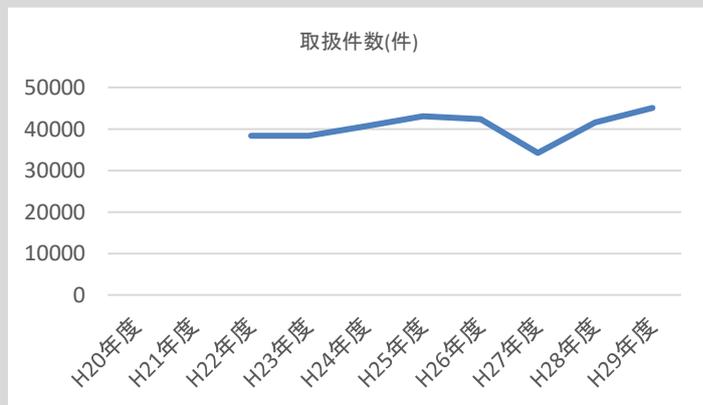
行政コスト計算書	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	給与関係費	90,612	87,686	▲ 2,926	地方税等	0	0	0
物件費	1,520	2,895	▲ 1,375	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	0	100	100	都支出金	0	0	0	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	1,895	1,935	40	使用料及び手数料	11,270	11,299	29	
減価償却費	1,875	1,875	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	11,270	11,299	29	
賞与・退職給与引当金繰入額	8,870	24,287	15,417	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 93,502	▲ 107,479	▲ 13,977	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	104,772	118,778	14,006	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 93,502	▲ 107,479	▲ 13,977	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 93,502	▲ 107,479	▲ 13,977	
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動資産				流動負債			
収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	4,180	4,189	9	
有形固定資産	56,319	54,444	▲ 1,875	その他の流動負債	0	0	0	
土地	0	0	0	固定負債	58,458	74,190	15,732	
建物	69,444	69,444	0	特別区債	0	0	0	
建物減価償却累計額	▲ 13,125	▲ 15,000	▲ 1,875	退職給与引当金	58,458	74,190	15,732	
工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	62,638	78,379	15,741	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 6,319	▲ 23,935	▲ 17,616	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 6,319	▲ 23,935	▲ 17,616	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	56,319	54,444	▲ 1,875	
資産の部合計	56,319	54,444	▲ 1,875					

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。補助費等には、アクレスティ南千住管理組合への管理費が含まれている。

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	19	21.6	
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	579,164	650,660	
	人にかかるコストの割合(%)	-	-	95.0	94.3	
	取扱1件当たりコスト(円)	-	-	2,544	2,636	
	開所1日当たりコスト(円)	-	-	395,979	443,201	
	ガス使用量(m³)	-	-	-	-	
	水道使用量(m³)	-	-	84	84	
	CO2排出量(t)	-	-	6.6	6.6	
	ごみ排出量(kg)※南千住駅前ふれあい館分含む	-	-	2,688	2,596	
備考	電気料金と備品購入費の増加によって開所1日あたりのコストが増加している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	取扱件数(件)	目標値 —	—	—	—	40,797
	実績値	42,350	34,214	41,561	45,063	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口					
現状・課題	○区民が快適に利用できるように誰もが利用しやすい機能の確保に努める。 ○アクレスティ南千住管理組合と調整を図りながら、管理運営を行っていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○今後も、アクレスティ南千住管理組合と調整を図っていく。					
議会、利用者等からの意見						



平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-02		
施設名	町屋区民事務所				
所在地	町屋二丁目8番9号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築		国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和41年3月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和41年4月4日	職員数	12		
構造	RC造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	165.81m ² m ²			
	延床面積	300.25m ² m ²			
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	10台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮ナンバー)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、葬祭費受付事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、畜犬登録事務、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務				
対象者	一般区民				
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分			
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始			

施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	取扱件数(件)		40,588	41,277	40,434	40,582
開所日数(日)		244	243	243	244	245
に指定等管理費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

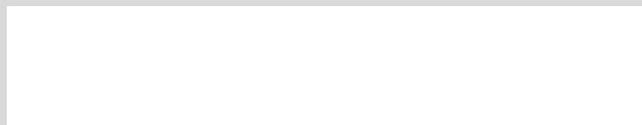
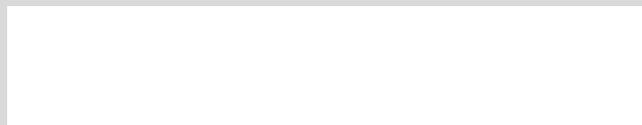
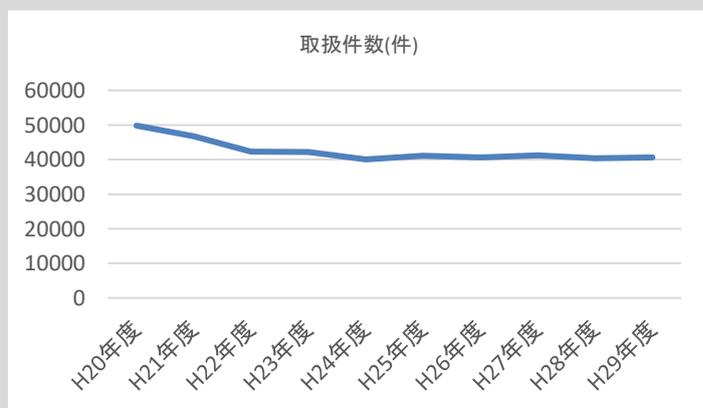
行政コスト計算書	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	給与関係費	79,707	76,610	▲ 3,097	地方税等	0	0	0
物件費	2,473	3,638	▲ 1,165	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	171	129	▲ 42	都支出金	0	0	0	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	34	12	▲ 22	使用料及び手数料	10,006	9,842	▲ 164	
減価償却費	0	0	0	その他	68	0	▲ 68	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	10,074	9,842	▲ 232	
賞与・退職給与引当金繰入額	7,803	21,219	13,416	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 80,114	▲ 93,062	▲ 12,948	
その他行政費用	0	1,296	1,296	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	90,188	102,904	12,716	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 80,114	▲ 93,062	▲ 12,948	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 80,114	▲ 93,062	▲ 12,948	
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動資産				流動負債			
収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	3,677	3,660	▲ 17	
有形固定資産	6,500	6,500	0	その他の流動負債	0	0	0	
土地	6,500	6,500	0	固定負債	51,422	64,820	13,398	
建物	14,300	14,300	0	特別区債	0	0	0	
建物減価償却累計額	▲ 14,300	▲ 14,300	0	退職給与引当金	51,422	64,820	13,398	
工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	55,099	68,480	13,381	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 48,599	▲ 61,980	▲ 13,381	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 48,599	▲ 61,980	▲ 13,381	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	6,500	6,500	0	
資産の部合計	6,500	6,500	0					

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。				
----	---	--	--	--	--

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	311,133	342,728	
	人にかかるコストの割合(%)	-	-	97	95.1	
	取扱1件当たりコスト(円)	-	-	2,310	2,536	
	開所1日当たりコスト(円)	-	-	384,435	421,738	
	ガス使用量(m³)	-	-	65	68	
	水道使用量(m³)	-	-	178	181	
	CO2排出量(t)	-	-	13	12.7	
	ごみ排出量(Q)	-	-	2,189	2,911	
	備考	施設の老朽化に伴って修繕費が増加し、開所1日当たりのコストが増加している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	取扱件数(件)	目標値 —	—	—	—	40,720
	実績値	40,588	41,277	40,434	40,582	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口					
現状・課題	○漏水等施設の老朽化が進み、全体的に狭く、バリアフリー化が進んでいない。 ○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 ○区民が快適に利用できるようにバリアフリー化に努め、誰もが利用しやすい機能の確保に努める必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○建替えも含め検討していく。					
議会、利用者等からの意見						



平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-03		
施設名	尾久区民事務所				
所在地	西尾久三丁目7番15号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築		国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年12月25日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和51年2月2日	職員数	13		
構造	RC造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		250.63m ² m ²		
	延床面積		444.00m ² m ²		
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○ エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	10台	対応状況	○ 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮ナンバー)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、葬祭費受付事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、畜犬登録事務、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務				
対象者	一般区民				
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分			
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始			

施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	取扱件数(件)		35,780	34,249	35,530	34,389
開所日数(日)		244	243	243	244	245
に指定等管理費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

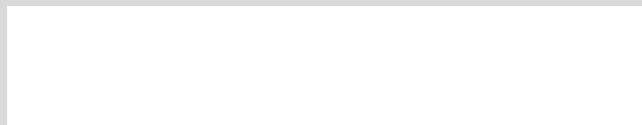
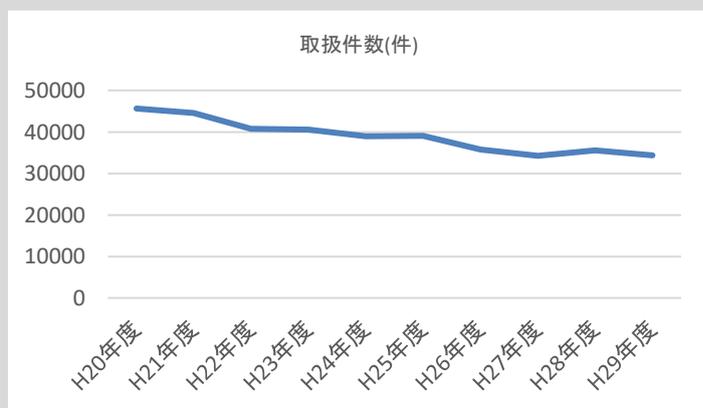
行政コスト計算書	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	行政費用	給与関係費	79,229	76,125	▲ 3,104	地方税等	0	0
行政費用	物件費	2,566	3,359	793	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	1,582	54	▲ 1,528	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	6	6	0	使用料及び手数料	8,785	8,274	▲ 511
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	8,785	8,274	▲ 511
	賞与・退職給与引当金繰入額	7,756	21,085	13,329	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 82,354	▲ 92,355	▲ 10,001
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	91,139	100,629	9,490	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 82,354	▲ 92,355	▲ 10,001
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 82,354	▲ 92,355	▲ 10,001	
貸借対照表	流動資産				勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	収入未済	0	0	0	流動負債	3,655	3,637	▲ 18
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	41,664	41,664	0	賞与引当金	3,655	3,637	▲ 18
	土地	41,664	41,664	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	78,290	78,290	0	固定負債	51,114	64,409	13,295
	建物減価償却累計額	▲ 78,290	▲ 78,290	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	1,287	1,287	0	退職給与引当金	51,114	64,409	13,295
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,286	▲ 1,286	0	その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	54,769	68,046	13,277	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 13,105	▲ 26,382	▲ 13,277	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 13,105	▲ 26,382	▲ 13,277	
資産の部合計	41,664	41,664	0	負債及び正味財産の部合計	41,664	41,664	0	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。また、平成28年度は外壁塗装補修等を行ったため、維持保守費が1,582,487円かかっている。							

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	209,717	226,642	
	人にかかるコストの割合(%)	-	-	96	96.6	
	取扱1件当たりコスト(円)	-	-	2,621	2,926	
	開所1日当たりコスト(円)	-	-	383,187	412,414	
	ガス使用量(m³)	-	-	46	46	
	水道使用量(m³)	-	-	206	195	
	CO2排出量(t)	-	-	15	14.5	
	ごみ排出量(Q)	-	-	3,690	3,410	

備考 施設の老朽化に伴い修繕費が増加している。

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	取扱件数(件)	目標値 —	—	—	—	34,987
	実績値	35,780	34,249	35,530	34,389	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口					
現状・課題	○施設の老朽化が進み、全体的に狭く、駐輪場が不足しており、バリアフリー化が進んでいない。 ○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 ○区民が快適に利用できるようにバリアフリー化の推進や駐輪場の確保に努め、誰もが利用しやすい機能の確保に努める必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○建替えも含め検討していく。					
議会、利用者等からの意見						



平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-04		
施設名	仮設日暮里区民事務所				
所在地	東日暮里六丁目19番12号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築		国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成26年3月16日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成26年4月14日	職員数	12	0人	
構造	RC造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	536.12m ² m ²			
	延床面積	435.12m ² m ²			
設置目的・経緯	地域にある身近な行政窓口として住民関係諸証明の受付等を行い、区民の利便性向上を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区庁舎管理規則				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	30台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで
事業内容	住民基本台帳事務、印鑑登録事務、戸籍謄抄本等交付事務、税務(収納・証明・仮ナンバー)事務、住居表示諸証明事務、国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険事務、国民年金事務、葬祭費受付事務、乳幼児・子ども医療に関する事務、母子健康手帳交付事務、畜犬登録事務、建物新築・変更届事務、ひろば館・ふれあい館(貸室受付・団体登録)事務、地域団体(町会・青少年育成地区委員会等)補助金交付・連絡事務				
対象者	一般区民				
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分			
	休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始			

施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	取扱件数(件)		39,376	39,131	40,612	40,376
開所日数(日)		244	243	243	244	245
に指定等管理費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

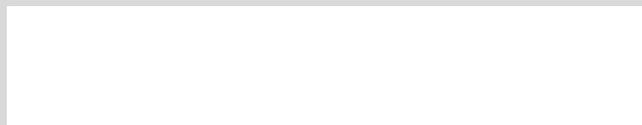
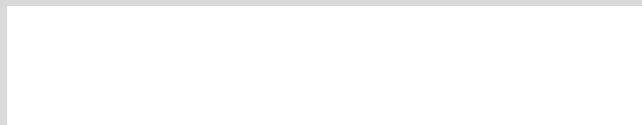
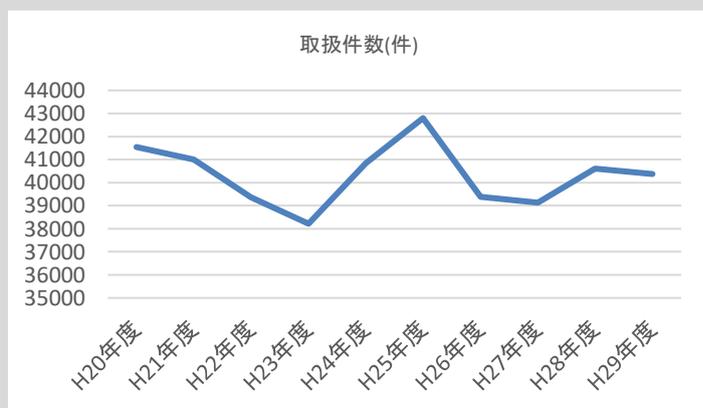
行政コスト計算書	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	行政費用	給与関係費	79,707	80,949	1,242	地方税等	0	0
	物件費	2,259	3,190	931	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	126	126	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	3	12	9	使用料及び手数料	8,754	8,690	▲ 64
	減価償却費	2,324	2,324	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	8,754	8,690	▲ 64
	賞与・退職給与引当金繰入額	7,803	22,421	14,618	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 83,342	▲ 100,332	▲ 16,990
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	92,096	109,022	16,926	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 83,342	▲ 100,332	▲ 16,990
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 83,342	▲ 100,332	▲ 16,990
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	20,764	19,572
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	584,010	584,010	0	賞与引当金	3,677	3,867	190
	土地	584,010	584,010	0	その他の流動負債	17,087	15,705	▲ 1,382
	建物	0	0	0	固定負債	67,127	68,490	1,363
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	2,973	2,973	0	退職給与引当金	51,422	68,490	17,068
	工作物等減価償却累計額	▲ 2,972	▲ 2,972	0	その他の固定負債	15,705	0	▲ 15,705
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	87,891	88,062	171
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	575,228	572,733	▲ 2,495
	その他の固定資産	79,109	76,785	▲ 2,324	正味財産の部合計	575,228	572,733	▲ 2,495
	資産の部合計	663,119	660,795	▲ 2,324	負債及び正味財産の部合計	663,119	660,795	▲ 2,324

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費が大部分を占めている。
貸借対照表のその他の流動負債・その他の固定負債については、日暮里区民事務所(建物)の賃借料である。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	219,079	250,556	
	人にかかるコストの割合(%)	-	-	95	94.8	
	取扱1件当たりコスト(円)	-	-	2,347	2,700	
	開所1日当たりコスト(円)	-	-	392,287	446,811	
	ガス使用量(m³)	-	-	-	-	
	水道使用量(m³)	-	-	171	177	
	CO2排出量(t)	-	-	11	10.9	
	ごみ排出量(Q)	-	-	3,195	2,925	
	備考	退職給与引当金繰入額の増加に伴ってコストが増加している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	取扱件数(件)	目標値 —	—	—	—	39,874
	実績値	39,376	39,131	40,612	40,376	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 廃止 ○ 民営化 ● 他施設との統合 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	幅広い行政サービスを提供する地域の身近な行政窓口					
現状・課題	○区民が快適に利用できるように誰もが利用しやすい機能の確保に努める。 ○日暮里地域活性化施設への移転を見据えながら、区民の利用に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○区民の更なる利便性の向上に資するため、日暮里地域活性化施設の関連部署で連携し、新しい区民事務所の整備を進めていく。					
議会、利用者等からの意見						



平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-05		
施設名	南千住区民事務所西部ひろば館				
所在地	南千住一丁目19番13号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築		国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和42年3月24日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和42年4月1日	職員数	0人	0人	
構造	RC造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	202.82m ² m ²			
	延床面積	361.64m ² m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○ エレベーター	○ だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	○ 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	—	期間	—	から まで	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	359	359	359	359
に指定 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	1,798	1,644	▲ 154	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	432	164	▲ 268	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	188	185	▲ 3
	減価償却費	0	428	428	その他	102	107	5
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	290	292	2
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 1,940	▲ 1,944	▲ 4
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	2,230	2,236	6	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 1,940	▲ 1,944	▲ 4
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 1,940	▲ 1,944	▲ 4	
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	16,069	15,641	▲ 428	その他の流動負債	0	0	0
	土地	215	215	0	固定負債	0	0	0
	建物	31,184	31,184	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 15,330	▲ 15,758	▲ 428	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	630	630	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 630	▲ 630	0	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	16,069	15,641	▲ 428
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	16,069	15,641	▲ 428	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	16,069	15,641	▲ 428	
資産の部合計	16,069	15,641	▲ 428					
備考	行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料(清掃等)である。固定資産の建物の価格が残っているのは、平成28年度に外壁及び屋上防水改修工事を行ったためである。							

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	50	51.5	
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	6,166	6,183	
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	13.0	13.1	
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	6,212	6,228	
備考	維持補修費が減少したものの減価償却費が増加したため、コストはほとんど変化していない。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	—	目標値	—	—	—	—
		実績値	—	—	—	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 ○利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 ○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-06		
施設名	町屋区民事務所ひろば館				
所在地	町屋二丁目8番9号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和41年3月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和41年4月4日	職員数	0人	0人	
構造	RC造	階層	地上3階建のうち2階部分		
面積	敷地面積	町屋区民事務所敷地内 m ²			
	延床面積	48.00m ² (貸室面積) m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	359	359	359	359
に指定 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	行政収入合計	行政収支差額			
	給与関係費			0	0	0	地方税等		0	0	0	
	物件費			203	11	▲ 192	国庫支出金		0	0	0	
	維持補修費			25	0	▲ 25	都支出金		0	0	0	
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0	
	補助費等			0	0	0	使用料及び手数料		186	184	▲ 2	
	減価償却費			0	0	0	その他		13	87	74	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)		199	271	72	
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 29	260	289	
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)		0	0	0	
	行政費用合計(b)			228	11	▲ 217	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 29	260	289	
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 29	260	289	
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		0	0	0	
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金		0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債		0	0	0	
	固定資産	有形固定資産		0	0	0	賞与引当金		0	0	0	
		土地		0	0	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		0	0	0	固定負債		0	0	0	
		建物減価償却累計額		0	0	0	特別区債		0	0	0	
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金		0	0	0	
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債		0	0	0	
		無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		0	0	0	
建設仮勘定		0	0	0	正味財産		0	0	0			
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		0	0	0			
資産の部合計		0	0	0	負債及び正味財産の部合計		0	0	0			

備考 行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料である。貸借対照表の固定資産については、町屋区民事務所に記載している。

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	4,750	229	
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	87	2463.6	
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	635	31	
備考	H29年度は組織改正に伴い光熱水費や委託料等の配分が皆減したため、単位面積当たりのコストが大きく減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 (計画名: _____)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	—	—	—	—	—	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他(_____) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: _____) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 <input type="radio"/> 利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-07		
施設名	東尾久ひろば館				
所在地	東尾久三丁目5番3号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月31日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和46年4月26日	職員数	0人	0人	
構造	RC造		階層	地上4階	
面積	敷地面積		208.69m ² m ²		
	延床面積		335.35m ² m ²		
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	359	359	359	359
に指定 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

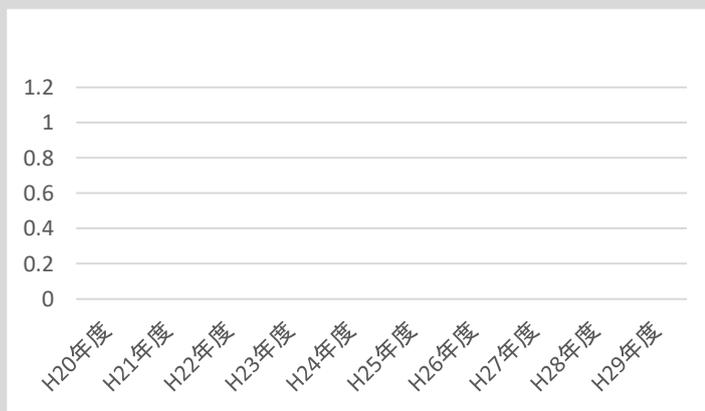
	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
	給与関係費			0	0	0	地方税等			0	0	0
	物件費			1,564	1,484	▲ 80	国庫支出金			0	0	0
	維持補修費			338	460	122	都支出金			0	0	0
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金			0	0	0
	補助費等			0	0	0	使用料及び手数料			260	317	57
	減価償却費			0	0	0	その他			0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)			260	317	57
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)			▲ 1,642	▲ 1,627	15
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)			0	0	0
	行政費用合計(b)			1,902	1,944	42	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲ 1,642	▲ 1,627	15
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲ 1,642	▲ 1,627	15
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債			0	0	0
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金			0	0	0
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債			0	0	0
	固定資産	有形固定資産		69	69	0	賞与引当金			0	0	0
		土地		69	69	0	その他の流動負債			0	0	0
		建物		29,281	29,281	0	固定負債			0	0	0
		建物減価償却累計額		▲ 29,281	▲ 29,281	0	特別区債			0	0	0
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金			0	0	0
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債			0	0	0
無形固定資産		0	0	0	負債の部合計			0	0	0		
建設仮勘定		0	0	0	正味財産			69	69	0		
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計			69	69	0		
資産の部合計		69	69	0	負債及び正味財産の部合計			69	69	0		

備考 行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料（清掃等）である。

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	5,672	5,797	
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	14	16.3	
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	5,298	5,415	
備考	施設の老朽化に伴い修繕費が増加し、開館1日当たりのコストが微増となっている。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	—	—	—	—	—	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他()	<input type="radio"/> 他施設との統合	<input checked="" type="radio"/> 廃止		
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。</p> <p>○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						



平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-08		
施設名	宮の前ひろば館				
所在地	東尾久五丁目45番11号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和44年3月22日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和44年6月1日	職員数	0人	0人	
構造	RC造	階層	地上4階建のうち1階部分		
面積	敷地面積	308.46㎡			
	延床面積	185.22㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	359	359	359	359
に指定 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
	給与関係費		0	0	0	地方税等		0	0	0		
	物件費		1,743	1,199	▲ 544	国庫支出金		0	0	0		
	維持補修費		2,167	137	▲ 2,030	都支出金		0	0	0		
	扶助費		0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0		
	補助費等		0	0	0	使用料及び手数料		206	127	▲ 79		
	減価償却費		0	0	0	その他		0	0	0		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)		206	127	▲ 79		
	賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 3,704	▲ 1,209	2,495		
	その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)		0	0	0		
	行政費用合計(b)		3,910	1,336	▲ 2,574	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 3,704	▲ 1,209	2,495		
	特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 3,704	▲ 1,209	2,495		
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		0	0	0	
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金		0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債		0	0	0	
	固定資産	有形固定資産		41	41	0	賞与引当金		0	0	0	
		土地		41	41	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		21,283	15,169	▲ 6,114	固定負債		0	0	0	
		建物減価償却累計額		▲ 21,283	▲ 15,169	6,114	特別区債		0	0	0	
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金		0	0	0	
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債		0	0	0	
無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		0	0	0			
建設仮勘定		0	0	0	正味財産		41	41	0			
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		41	41	0			
資産の部合計		41	41	0	負債及び正味財産の部合計		41	41	0			
備考	行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料(清掃等)である。また、平成28年度は電力・ガス配線切り分け工事等を行ったため、維持補修費が2,167,064円かかっている。											

	指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	21,110	7,213	
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	5	9.5	
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	10,891	3,721	
備考	維持補修費の減少に伴って単位面積当たりのコストが減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	—	—	—	—	—	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他()	<input type="radio"/> 他施設との統合	<input checked="" type="radio"/> 廃止		
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。</p> <p>○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。</p> <p>○敷地東側の道路拡幅が計画されており、整備計画の検討が課題である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-01-09		
施設名	尾久区民事務所ひろば館				
所在地	西尾久三丁目7番15号				
部課名	区民生活部区民課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年12月25日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和51年2月2日	職員数	0人	0人	
構造	RC造	階層	地上3階建のうち2・3階部分		
面積	敷地面積	尾久区民事務所敷地内 m ²			
	延床面積	111.51m ² (貸室面積) m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	貸室利用者数(人)	-	-	-	-	-
	開館日数(日)	359	359	359	359	359
に指定 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				流動資産	固定資産	流動負債			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	334	51	▲ 283	0	0	国庫支出金	0	0	0	0	
	維持補修費	778	0	▲ 778	0	0	都支出金	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	0	0	使用料及び手数料	274	198	▲ 76	0	
	減価償却費	0	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	0	0	行政収入合計(a)	274	198	▲ 76	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 838	147	985	0	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	1,112	51	▲ 1,061	0	0	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 838	147	985	0	
	特別費用(g)	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 838	147	985	0	
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	0	0	0	0	賞与引当金	0	0	0	0	
			土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	0	
			建物	0	0	0	固定負債	0	0	0	0	
			建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	
			工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	0	
			工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	0		
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	0	0	0	0		
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	0	0	0	0		
		資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	0		

備考 行政費用では、無人館のため、給与関係費は0円になっている。物件費の内訳は、光熱水費や委託料である。貸借対照表の固定資産については、尾久区民事務所に記載している。

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	9,972	457	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	25	388.2	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	3,097	142	-
備考	H29年度は組織改正に伴い光熱水費や委託料等の配分が皆減したため、単位面積当たりのコストが大きく減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 (計画名: _____)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	—	目標値 -	-	-	-	-
	実績値	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他(_____) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: _____) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化により、計画的な修繕を行う必要がある。 <input type="radio"/> 利用者実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕、利用者へのマナー順守のための注意喚起を行う。					
議会、利用者等からの意見						